

平成21年9月8日

保護者の皆様へ

呉武田学園呉港高等学校
校長 薄井 光二

新型インフルエンザ（季節性インフルエンザを含めた）への対応についてのお願い

新聞・ニュース等で報道されているとおり、各地で「新型インフルエンザ」の流行が続いています。本校でも8月27日に1名感染者が出ましたが、感染拡大することもなく治癒しております。また広島県は、9月3日に県内で本格的な新型インフルエンザの流行が始まったと発表しています。生徒の安全確保と感染予防のために、下記の通り対応を考えております。何卒、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 家庭での対応

感染予防について

- 生徒及び家族の健康状態に十分な配慮をしてください。
健康状態に十分注意し、通学前に体温測定をして下さい。突然の発熱及び通常と異なる自覚症状がある場合は、無理に通学させず、欠席して病院受診してください。
(受診する際は、まず病院に電話をしてからマスクを着用し、公共交通機関を避けて出かけてください。)
- 通学時には、清潔なハンカチ・タオル・ティッシュを複数持たせてください。
- 通学に公共交通機関等を使用する場合には、状況を見てマスクを着用するよう指導してください。
(今後の流行に備え、マスクの備蓄もお願いします。)
- 帰宅後や食事前の手洗い・うがい、咳エチケットなど、再度確認してください。

感染した場合

- 生徒がインフルエンザに感染した場合
必ず学校に連絡してください。
解熱した後2日間までは出席停止となります。(登校される時は治癒証明書が必要です。)
- 同居の家族が感染した場合
必ず学校に連絡してください。
特別欠席(公認欠席扱い)とする場合があります。
1週間程度は不要不急の外出を避け、感染防止対策(マスク着用、手洗いうがいなど)や健康観察(体温測定など)を十分行ってください。

2. 校内での対応

- 手洗い・うがいの励行
感染予防には、石けんを泡立てた手洗いを15秒以上行い、しっかり洗い流す、ゴロゴロうがいを行うことを勧められています。
 - 咳エチケットの励行
 - 入念な健康観察の実施
- 登校後、体調に変化が見られた場合
ご自宅または緊急連絡先に連絡いたします。公共交通機関ではなく、なるべく自家用車で送迎をお願いします。
発熱(の疑い)が認められる場合、激しく咳をする場合などは、別室で待機させる場合があります。
 - 本校に感染者が出た場合
感染者がでたクラスではマスク着用をしてください。
(日数については、その時の状況で変わってきますので、お知らせします。)
基礎疾患(喘息や糖尿病など)のある生徒は、特別欠席の扱いになります。担任に連絡してください。

*教職員に対しては、体調管理に留意しインフルエンザ罹患、体調不良時の事前報告、無理な出勤の禁止などを指示しています。